

広報 たはら

1
2020
No.852

市長あいさつ	2
田原市10大ニュース	3
たはらトピックス	4
渥美半島菜の花まつり	9
たはらフォトニュース	10
市民のひろば	12
地域の話題・市民活動だより	14
スクールレポート	15
おしらせ	16
連載コーナー	27



あけぼの
に
思い
新た

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年4月に、市長として2期目のスタートを切ってから最初の新年を迎えました。皆さまの温かいご支援とご指導をいただきながら引き続き市政運営に邁進することができましたことを、深く感謝申し上げます。



昨年は、4月に親子の交流や育児に関する相談ができる「すくっと（親子交流館）」が、10月にふるさと教育を推進する「ふるさと教育センター」がそれぞれオープンするなど、子育て・教育環境の充実に取り組んでまいりました。

本年も、「住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり」「住み続けたいまちづくり」「未来につながるまちづくり」を重点方針に掲げ、市民と本市を訪れる方が共に元気なまちを実感できるよう、さまざまな施策を推進してまいります。

具体的には、これまで取り組んできた「田原市サーフタウン構想」の推進とともに、本市の強みである自然や日本一の農業を活かした地域産業の活性化を図ります。伊良湖地区では、「温泉の掘削」が始まりますので、市民の利用はもとより、観光産業の起爆剤となる活用や運営に取り組めます。

また、小中山地区での「津波避難施設」の整備や、近年大型化している台風などの風水害対策についても万全を期し、安心・安全で快適に暮らせるまちづくりを進めます。

さらに、東三河一体となって取り組んでいる「浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）」、大型船舶の接岸が可能となる「田原公共ふ頭の耐震強化岸壁」の整備促進など、次の世代が夢を持って暮らせるようにまちの基盤づくりに努めます。

一方、市民サービスの最適化の視点から第4次田原市行政改革大綱を策定し、事務の効率化、財源の確保にも積極的に取り組めます。

今後も元気な渥美半島、さらなる住み良さの向上を目指してまいりますので、市民の皆さまにおかれましては、一層のご支援とご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

田原市長 山下政良

[写真]片浜十三里

令和元年の田原市に関する主な出来事を振り返り!

2019田原市10大ニュース (順不同)

ID1006682

◆三河田原駅周辺で新たにぎわい「A B ホテル」「すくっと」がオープン

渥美半島の玄関口である三河田原駅前に「A B ホテル田原」(1月29日)や、ララグラン内にも親子で楽しめる大型遊具を併設した親子交流館「すくっと」(4月22日)が相次いでオープン。中心市街地活性化に寄与。

◆「東三河レストランバス」が渥美半島を運行(2月1日～3月末)

真っ赤な二階建てバスの中で、地元の旬の食材を使ったおいしい料理を味わいながら、渥美半島の風景や魅力を満喫できるツアーが好評を博した。

◆CSF(豚コレラ)が田原市で発生(2月)

市内養豚場でCSFの感染が確認され、6月までに市内19農家28農場で約3万6千頭の飼養豚を殺処分。田原市議会初の「議会BCP(業務継続計画)」も発動され、総力を挙げて防疫活動を実施。畜産農家の経営再建支援、ワクチンの接種、野生イノシシ感染防止などを国・県に対し要望。

◆田原のイチバン、今年も

農業産出額が883億3,000万円(前年比30億円増)で4年連続日本一、「住みよさランキング2019」(東洋経済新報社発表)で愛知県内1位(全国29位)となり、本市の持つポテンシャルの高さを実感。

◆福江中学校と伊良湖岬中学校が統合し、新生福江中学校がスタート(4月1日)

72年の歴史に幕を閉じた伊良湖岬中学校の生徒を迎え、福江中学校の新たな歴史がスタート。

◆特別水難救助隊が発足(7月15日)

赤羽根分署に日本神話に出てくる海の神の名(ワタツミ)を冠した水上バイクを配備。迅速で効果的な救助活動が可能となり、海辺での安心・安全が高まった。

◆田原に練習拠点を置く服部勇馬選手が、東京五輪男子マラソン出場権を獲得!(9月15日)

トヨタ自動車(株)陸上長距離部所属の服部選手が、東京五輪の代表選考レース「マラソングランドチャンピオンシップ(MGC)」で2位に入り、見事夢の大舞台の切符を掴んだ。

◆道の駅、さらなる魅力向上へ

あかばねロコステーション内に日本一の花のまちの情報発信拠点となる「ロコフラワーマーケット」がオープン(1月12日)。田原めっくんはうすが道の駅として県内で初めて外国人向け免税店の資格を取得(10月15日)。伊良湖クリスタルポルトに本市出身の画家コータローさんが制作したウォールアートが完成(11月2日)。

◆田原市発展の礎、三河港田原地区が企業立地50年の節目

昭和44年に三菱セメントが用地取得をしてから半世紀、全国有数の製造品出荷額を誇る一大工業地帯に成長。関係者らが記念式典を開催(11月22日)し、これまでの歩みを振り返るとともに節目の年を祝った。

◆未来を担う世代への教育環境整備が進展

市内保育園、小中学校普通教室に空調設備設置やトイレの洋式化を進めるとともに、高校生バス通学助成制度を導入(10月1日)。また、旧野田中学校校舎を活用し、地域の郷土史料や教育資料を収集、整理し、教育機関へ提供する「ふるさと教育センター」がオープン。教職員への教育支援やいじめ・不登校などの相談機能も集約し、新たな教育活動の拠点となった。



たはらトピックス

まちづくりは市民の声を 市民意識調査の結果をお知らせします

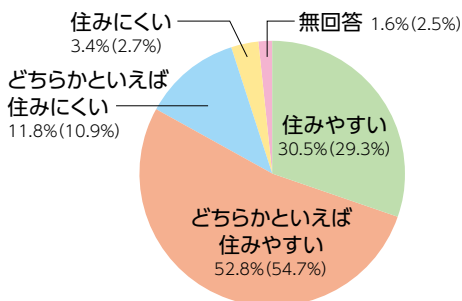
010023008

市

市民意識調査は、市が実施している施策の「重要度」や「満足度」などを把握するため、3年に1度実施しているものです。これは、平成25年度を初年度とする「改定版第1次田原市総合計画」の進捗管理と、市政に市民の皆さんの意識を反映することを目的としています。

今回は、令和元年7月に実施した調査結果の概要をお知らせします。

調査概要	
調査期間	令和元年7月1日～26日
調査対象	市内に居住する満18歳以上の男女
調査方法	郵送による配布・回収
発送数	3500通
有効回答数	1372通
有効回答率	39.2%



※()内は前回(平成28年度)調査結果。なお、数字は四捨五入しているため、合計が100%になっていません

本市の住みよさについては、約8割の方が、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と評価しています。

◆住みよさについて

●田原市が優れていると感じること (複数選択)

上位項目	今回調査	前回との差
海・山などの自然環境	71.7%	-3.7
農業の発達	49.6%	-2.0
人の温かさ	26.2%	+0.2
隣近所の助け合い	17.4%	+0.5
買い物などの生活の利便性	12.8%	-1.9
住環境の快適さ	11.3%	+1.8
工業の発達	10.2%	-0.8
医療・福祉の充実	9.5%	-2.9
子育てのしやすさ	9.4%	+2.1
各種公共施設の整備状況	5.6%	+0.0

本市が優れていると感じることとは、「海・山などの自然環境」が71.7%、次いで「農業の発達」「人の温かさ」「隣近所の助け合い」などが挙げられています。

◆優れていると感じること

●田原市に欠けていると感じること (複数選択)

上位項目	今回調査	前回との差
交通の利便性	63.5%	+6.3
買い物などの生活の利便性	39.1%	-4.4
医療・福祉の充実	32.9%	-0.4
余暇を楽しむ機会や場所	31.0%	+0.0
雇用機会の充実	19.4%	+2.0
各種公共施設の整備状況	10.7%	-4.0
街並みなどの都市景観	10.5%	+0.3
工業の発達	5.8%	-0.5
環境共生への取り組み	5.8%	-1.6
住環境の快適さ	5.7%	+1.8

本市に欠けていると感じることは、「交通の利便性」が63.5%、次いで「買い物などの生活の利便性」「医療・福祉の充実」「余暇を楽しむ機会や場所」などが挙げられています。

◆欠けていると感じること

◆施策の「満足度」「重要度」

本市が行っている各施策の「満足度」「重要度」を得点化し、分野ごとに比較を行いました。

その結果、「医療の充実」「交通基盤の整備」など9つの施策で「重要度」が高く、「満足度」が低いと評価されています。

●重要度が高く満足度が低い施策（分野別）

市民環境分野	環境保全の推進
健康福祉分野	医療の充実
産業経済分野	観光の振興
都市整備分野	交通基盤の整備
	公共交通の整備
教育文化分野	学校教育の充実
	青少年健全育成
消防防災分野	防災・減災体制の充実
行財政分野	行財政運営

◆市民の考える重点施策

市民が特に重要だと考える施策について伺ったところ、「医療の充実」「高齢者福祉の充実」「交通基盤の整備」などが上位に挙げられた他、「公

公共交通の整備」が前回の調査から4.3ポイント上昇しています。

●市民の考える重点施策（複数選択）

上位項目	今回調査	前回との差
医療の充実	43.0%	+3.6
高齢者福祉の充実	20.1%	+1.0
交通基盤の整備	19.2%	+3.3
防災・減災体制の充実	18.1%	+1.0
公共交通の整備	16.4%	+4.3
学校教育の充実	13.0%	+1.1
地域防犯・交通安全の推進	11.5%	-3.5
消防・救急体制の充実	9.1%	-0.6
農業の振興	8.7%	+0.9
児童福祉の充実	8.7%	+1.1

本市では、皆さんからいただいたご意見を市政に反映し、施策の重点化などに取り組みとともに、積極的な市政情報の提供に努めていきます。ご協力ありがとうございました。

●市民意識調査・事業者アンケートなどの詳細な結果は、市HPや市内各図書館で閲覧できます。

▼企画課 ☎23-3507

✉kikaku@city.tahara.aichi.jp

パブリックコメント 意見募集！

⑩1006565

▶意見募集期間=2月3日(月)~3月3日(火)

◆第4次田原市行政改革大綱案

持続可能な行財政運営を図るため、市役所内部の事務の効率化、財源確保の工夫、市民サービスの見直し、公共施設適正化などについての大綱を策定するものです。

担当課▶企画課 ☎23-3507 FAX 23-0669 ✉kikaku@city.tahara.aichi.jp

◆第2次田原市観光基本計画案

交流人口を拡大させ、地域の活性化を図るため、観光振興のあり方を定める計画を策定するものです。

担当課▶商工観光課 ☎23-3522 FAX 22-3817 ✉syoko@city.tahara.aichi.jp

◆田原市人口ビジョン改定案及び第2期田原市まち・ひと・しごと創生総合戦略案

「田原市人口ビジョン」に掲げた将来人口構想の実現を目指し、取り組みの基本方針や具体的な戦略を定めるものです。

担当課▶人口増企画室 ☎23-3728 FAX 23-0669 ✉jinkou@city.tahara.aichi.jp

◆意見提出方法

①公表場所へ持参 ②郵便 ③FAX ④Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を明記の上提出してください。(個々のご意見には直接回答しません。)

◆計画案の公表場所

各担当課、市役所南庁舎1階ロビー、赤羽根市民センター、渥美支所地域課、中央図書館、市HP



田原市発展の礎「三河港田原地区 企業立地50周年記念式典」を開催

田原

臨海部(田原地区)は、重要港湾三河港の一部として、昭和39年に東三河工業整備特別地域の指定を受けました。その後、県企業庁による埋め立て造成工事が進められ、昭和44年11月に三菱セメント(株)(現宇部三菱セメント)が用地取得をしてから本年度で50周年の節目を迎えました。

令和元年11月22日(金)、この節目を記念し、次の50年に向けた企業のさらなる躍進と本市の持続的な発展を祈念するための式典が開催されました。

式典では、田原臨海企業懇話会会長の山田俊郎氏があいさつをし「この地域は半世紀という長い歴史の中で幾多の変遷を経験し、時

代の流れに迅速に対応した。地域の将来を憂いた先人のご理解とご尽力により、他の地域よりいち早く行動に移せたことが今日の発展につながった」と述べました。

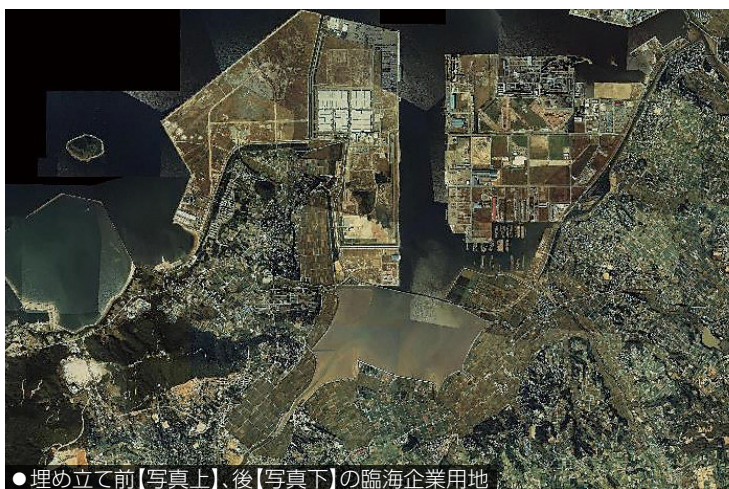
埋め立て以前、全国有数の浅瀬漁場として、アサリの採取やノリの養殖が大変盛んであったこの地域。今回の式典は、漁業関係者をはじめと

する地域の多大な理解や、先人の努力の上に、現在の発展があることを再認識する貴重な機会となりました。

▼企業立地推進室
☎233549



●式典に参加した関係者



●埋め立て前【写真上】、後【写真下】の臨海企業用地

田原市図書館が 第5回図書館レファレンス大賞で 最高賞の文部科学大臣賞を受賞!

令和元年11月12日(火)に行われた、第5回図書館レファレンス大賞表彰式で、田原市図書館「まちづくりにつながる行政・議会支援サービス」が全国の公共図書館、大学図書館など22件の応募の中から最高賞にあたる文部科学大臣賞を受賞しました。



●受賞の様子

この図書館レファレンス大賞は図書館の行うレファレンスサービス(参考調査)の認知度を高め、その普及を図ることを目的に創設された表彰制度で、今回の本市の取り組み

は市職員や市議会議員へのレファレンス、資料提供などの支援を行うサービスが、現在ほとんどの図書館で実施するまでに至っていないことから、先進的な取り組みとして評価されたものです。

▶中央図書館 ☎23-4946

静岡県菊川市と災害時相互応援協定を締結しました

本市 は、地震・風水害などの大規模な災害時における相互応援体制の整備、充実を図るため、令和元年12月6日（金）に静岡県菊川市と「災害時相互応援協定」を締結しました。



●協定書を持つ太田菊川市長(右)と山下市長(左)

これは本市と菊川市との間で原子力災害時の広域避難者の受け入れについて協議を進める中で、原子力災害時だけに留まらず、地震・風水害などの大規模災害時に相互

に補完できる体制が取れるよう、調整を進め実現したものです。

◆協定内容

- ①食糧、飲料水および生活必需品資ならびにこれらの供給に必要な資機材の提供
- ②被災者の救出、医療、防疫、施設の応急復旧などに必要な資機材および物資の提供
- ③救援および救助活動に必要な車両などの提供
- ④避難者を一時収容し、滞在するために必要な施設の提供
- ⑤救援、救助および応急復旧に必要な職員の派遣
- ⑥その他特に被害を受けた市から要請があった事項

▼防災対策課 ☎2333548



「挑戦と共創 未来につながる改革」を田原市行政改革推進委員会から答申

令 和元年12月5日(木)、同年5月に発足した田原市行政改革推進



●戸田会長(右)から答申書を受け取る山下市長(左)

委員会(会長…戸田敏行氏・愛知大学地域政策学部教授)から、山下市長へ

第4次田原市行政改革大綱(原案)の答申が行われました。

「行政改革大綱」は、効率的・効果的な行政運営や市民サービスの質向上のため、市が取り組むべき内容を定めたものです。

今後、答申内容を踏まえ、パブリックコメント手続制度(5ページに掲載)により広く市民の皆さんから意見を伺った後、3月末に行政改革大綱として策定する予定です。

▼企画課 ☎233507



イベント情報

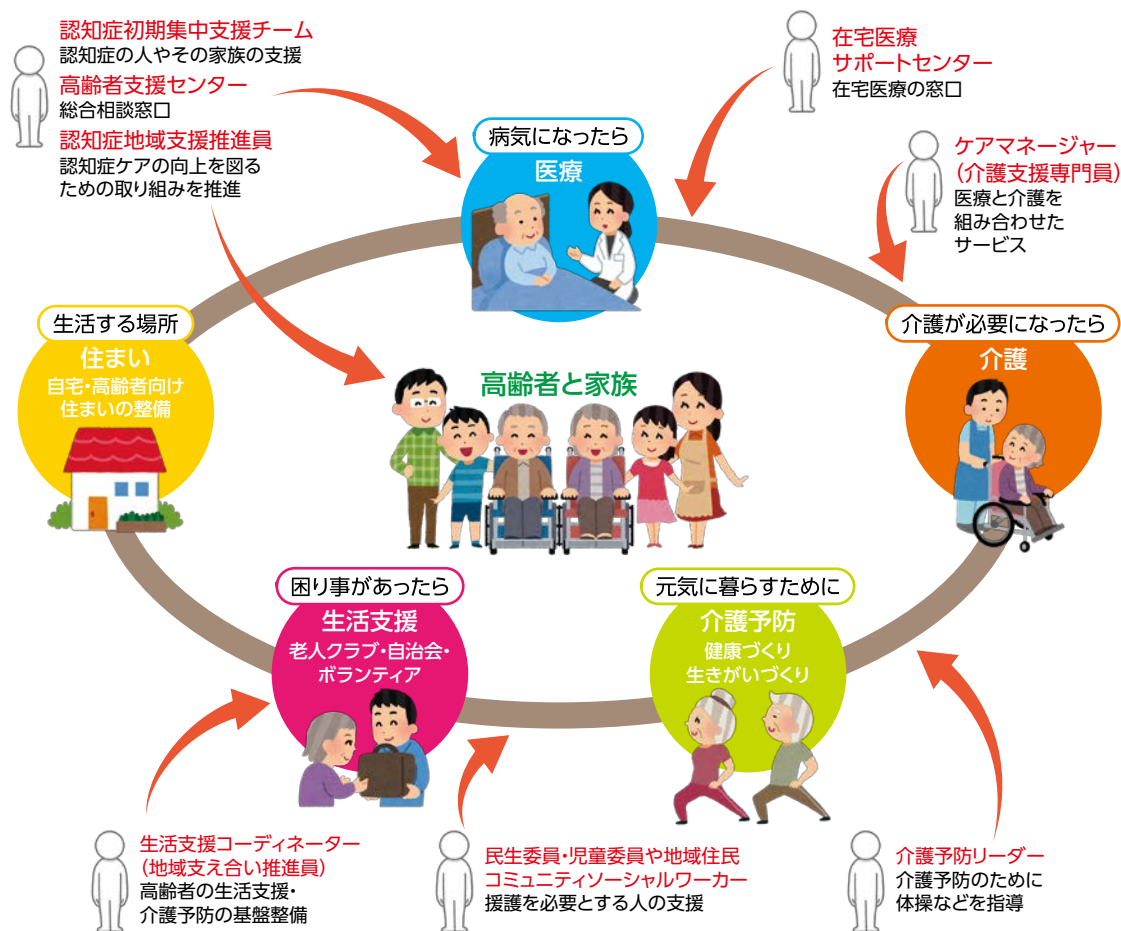
東三河の観光イベントをご紹介します。
(東三河8市町村の広報紙共同企画)

イベント名(市町村) 場所	期 日	問い合わせ
津具花祭り (設楽町) 津具白鳥神社	1/2 ☎	設楽町観光協会 ☎(0536) 62-1000
花祭 (東栄町) 古戸会館他	1/2 ☎	東栄町振興課 ☎(0536) 76-0502
農林水産まつり (蒲郡市) ポートレース蒲郡	1/25 ☎、26 ☎	蒲郡市農林水産課 ☎(0533) 66-1126
田峯田楽、田峰観音奉納歌舞伎 (設楽町) 谷高山高勝寺 (田峰観音)	2/8 ☎、9 ☎	設楽町観光協会 ☎(0536) 62-1000
鬼祭り (豊橋市) 安久美神戸神社	2/10 ☎、11 ☎	豊橋市観光振興課 ☎(0532) 51-2430
第6回いなりんピック!! (豊川市) 豊川市総合体育館	3/14 ☎	豊川市観光協会 ☎(0533) 89-2206
和太鼓「絆」交流プロジェクト (東栄町) 東栄ドーム	3/15 ☎	東栄町振興課 ☎(0536) 76-0502

▶愛知県東三河広域観光協議会 ☎(0532) 54-1484 <http://www.honokuni.or.jp/>



ご存知ですか？地域包括ケアシステム



本市の65歳以上の高齢者は1万7059人で、高齢化率は27.5%(令和元年9月30日現在)という超高齢社会を迎え、医療や介護の需要がさらに高まることが見込まれます。

要介護状態になっても、いつまでも住み慣れた地域で生活するため、医療・介護・介護予防・生活支援・住まいを切れ目なく提供する仕組みを地域包括ケアシステムといいます。

◆地域包括ケアシステムを構築する5つの分野

- 【医療のサポート】地域で安心して医療を受けられるよう、在宅医療サポートセンターと連携し、かかりつけ医による在宅医療を推進します
- 【介護のサポート】介護が必要となった時に、適切なサービスを受けられる体制を確立します
- 【介護予防のサポート】介護予防教室などを推進することで健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されずに生活できる期間)の延伸を目指します
- 【生活支援のサポート】訪問家事援助・配食サービスなどの支援体制づくりを推進します
- 【住まいのサポート】住宅改修費の助

成など住み慣れた地域で、安心して暮らせる住環境を整備します

◆いつまでも住み慣れた地域で生活するために

皆さんは、介護が必要になったときや人生の最期を迎えるときにどこで暮らしたいですか。平成24年度に内閣府が実施した高齢者の健康に関する意識調査によると「人生の最期を自宅で過ごしたい」と回答した人が5割を超える結果でした。

- 希望する場所で安心して暮らすために、次のことを始めてみませんか。
- ①認知症を予防しながら元気に活躍するために、体操や口腔機能向上など介護予防に取り組み、健康づくりに関する講座などに参加する
- ②近所同士のつながりを日頃から作り、ちょっとした困りごとを解決する支え合い活動をする
- ③元気なうちに人生の最期をどこで迎えたいかを考え、家族やかかりつけ医などに理解してもらおう

本市では、皆さんの希望を実現できるように、医療・介護の関係者や在宅医療サポートセンターと連携しています。お困りの際は、高齢福祉課、もしくは「シニアのひろば」に掲載している各支援センターへご相談ください。

▼高齢福祉課 ☎2333217

見どころ満載！春を呼ぶ菜の花イベント！1/11日～3/31日「渥美半島一帯」にて開催

渥美半島 2020 菜の花まつり

Atsumihanto
Nanohana Matsuri

渥美半島では、1月上旬から約1100万本の菜の花が咲き乱れ、ひと足早く春の息吹を運んでくれます。

新年のスタートは、メイン会場の「伊良湖菜の花ガーデン」で春の訪れを感じてみませんか。

▶渥美半島観光ビューロー

☎ 23-3516 FAX 22-2026

HP <https://www.taharakankou.gr.jp>



▲メイン会場：伊良湖菜の花ガーデン

オープニング

菜の花まつりオープニングイベント

- ◆日時＝1月11日 午前11時～
- ◆会場＝加治町新田の菜の花畑（国道259号沿い）
- ◆内容＝オープニングセレモニー、菜の花ロールケーキカットなど。キャベヅウ、かいくんも菜の花まつりを盛り上げるため、駆け付けます！



菜の花まつりオープニング同時開催

田原菜の花エコプロジェクト 感謝祭2020

今年も園児や市民の皆さんと菜の花の種をまきました。感謝の気持ちを込めて、満開の菜の花畑で感謝祭を開催します。ぜひ遊びに来てください。

- ◆日時＝1月11日 午前11時～午後3時
 - ◆場所＝加治町新田の菜の花畑(国道259号沿い)
 - ◆内容＝田原菜の花エコプロジェクトの紹介、田原産菜種油「たはらっこ」の販売、田原産菜種油で揚げたフライドポテトの販売、食用菜の花(なばな)の販売や豚汁・白玉ぜんざいの無料配布(なくなり次第終了)など
- ※天候などにより内容を変更する場合があります
- ◆主催＝田原市
特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワーク
 - ◆協力＝アイシン・エイ・ダブリュ株式会社
- ▶環境政策課 ☎ 23-3541

伊良湖菜の花ガーデンのイベント

◆期間＝2月1日～3月31日

空中廊下【菜の花ランウェイ】

新登場

◆内容＝眼下に広がる菜の花を見ながら、ふわりふわりと夢見心地のさんぼ道が新登場します！

菜の花イベント

野菜やスイーツ、お土産がいっぱい!!

- ◆日時＝2～3月中(土日祝) 午前9時～午後4時
- ◆内容＝①菜の花を見ながら食べ歩き！グルメや菜の花スイーツ販売②お子さん向け着ぐるみ貸し出し(有料：100円/20分)③コンサートやフラワーアレンジメント教室など

菜の花祭り

ラッピングしてお土産に

- ◆時間＝期間中(平日) 午前10時～午後3時30分
(土日祝) 午前9時～午後4時
- ◆内容＝5本100円

ちっちゃい茶店 菜の花や

春の味わいをお楽しみください

- ◆時間＝期間中(平日) 午前10時～午後3時30分
(土日祝) 午前9時～午後4時 ※不定休
- ◆内容＝ホクホクの「菜の花コロッケ」や「菜の花ジェラート」などここでしか食べられない菜の花づくりの販売です。



なっちのお店

渥美半島の特産品を販売

- ◆時間＝期間中(平日) 午前9時～午後3時30分
(土日祝) 午前9時～午後4時
- ◆内容＝大粒でちょっとぜいたくな「いちご大福」や採れたて新鮮野菜などがそろっています。お土産にどうぞ。





▲応援に駆け付けたキャベゾウと田原市チームの皆さん

12/7 [土] 悔しさを来年の糧に 振り返りを誓う

愛知県市町村対抗駅伝競走大会が愛・地球博記念公園(長久手市)で開催されました。県内全市町村54チームが参加し、9区間28.7kmを駆け抜けました。本市チームは苦しいレース展開であったものの、後半に追い上げ市の部13位でゴールしました。

11/7 [木] 海を守り 人を育てる

第3回インフラメンテナンス大賞優秀賞を受賞した環境ボランティアサークル亀の子隊代表の鈴木吉春さんが山下市長を表敬訪問しました。鈴木さんは、平成10年から西の浜海岸のごみ拾いを続けながら、環境学習として「海の環境を学ぶ会」を実施し、伊勢湾・三河湾の環境をより良くする活動を続けてきたことが認められ、農林水産省から表彰されました。



▲鈴木さん【写真右】に「ボランティアで今まで続けてきたことが素晴らしい、これからも長く続けていただきたい」と激励する山下市長



▼第10回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会(東京都目黒区[11/30])
 ◎伊良湖岬小5年
 【左から】澤井舞翔くん、小久保歩海さん、渡会敬太くん



▼第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会(神奈川県川崎市[10/11])【結果】7位
 ◎東部中学校陸上競技部 佐藤俐有さん(1年・女子C100m)



▼第13回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会(東京都渋谷区[11/4])【結果】準優勝
 ◎桜塾
 【左から】柳田凌央くん(神戸小3年、小学3年男子27kg未満の部)、竹中希羽さん(衣笠小1年、小学1年女子の部)

※学年はいつでも出場時
 全国大会などに出場を決めた皆さんをご紹介します。今後のさらなる活躍に期待します！

頑張れ！田原っこ



▲清掃後、親睦会場でフライングディスクを楽しむ東部中学校の生徒たち(表浜ほうべの森)【主催:田原市東部太平洋岸総合整備促進協議会】

12/7 [土] みんなで守る 美しい表浜の自然

第22回表浜自然ふれあいフェスティバルが大草から久美原までの太平洋岸で開催されました。このイベントは、海岸浸食が進む表浜の現状と自然の魅力を広くPRするため毎年開催されています。参加者は海岸清掃の後、地引網や津波避難訓練を行い、親睦会場の表浜ほうべの森では、地域の方が作ったピザや豚汁などを食べたり、東部中学校による東中ソーランを見たりして、楽しいひとときを過ごしました。

11/25 [月] 地道な活動で 子どもたちを守る

本市の防犯ボランティア団体「ASTC」が**学校安全ボランティア活動奨励賞**を受賞し、代表の清田匡章さんが教育長を表敬訪問しました。清田さんは、「この賞を励みに、新たな仲間を入れて頑張っていきたい」と語り、花井教育長は「献身的な活動に感謝する、引き続きご協力いただきたい」と今後の活躍に期待しました。



▲文部科学大臣からの奨励賞状を手にする清田さん【写真左】と花井教育長



▲金メダルと賞状を前に喜びを語る富田さん【写真右】と山下市長

11/22 [金] 学生として、有終の美 はばたけ未来へ

第74回国民体育大会バスケットボール競技で優勝した愛知県選抜の中部大学4年富田愛理さん(野田町出身)が市長を表敬訪問しました。「大学まで全国大会という経験がなかったので、経験ができた上に優勝できてうれしい」と話す富田さんに「国体での優勝は素晴らしい、実業団に行っても頑張ってください」と激励しました。



市民のひろば

市民の皆さんからの投稿作品をご紹介します！



【投稿者】
特定非営利活動法人
With
(事務局:榊原)
☎36-6882

外国人技能実習生にとって田原市が第二の故郷となるように！

現在、田原市には1000名を超える外国人技能実習生が来ています。彼らの多くは中国、ベトナム、フィリピン、インドネシアといった国の出身です。田原市の場合、大半は農業分野での実習生です。

技能実習制度は1993年から始まり、最近、外国人労働者に関する政府の方針が変更されたことに伴い、テレビや新聞でさまざまな報道が流れています。「実習先から逃げ出した」「違法な長時間労働が日常化している」といったネガティブなニュースが多いのは残念ですが、田原市では、実習生が真面目に仕事をし、受入先の事業者も彼らを家族のように迎え入れている場合がほとんどです。

NPO法人Withは、地域の「まちづくり」のための活動を行っていますが、今年度から外国人技能実習生が田原市で快適に過ごせるように、地域の人々との交流を深めていくプログラムを始めました。

また、田原市で習得した農業の技術を故郷で活用してほしいという思いから、インドネシアのバトゥ市で自治体や農業高校と協力して、メロン・トマト・イチゴ・ブロッコリーなどの試験栽培や栽培指導を行う「トレーニング農場」を開設しました。

これらの活動は、当団体のメンバー以外に、福江高校・渥美農業高校・行政機関・地域の農家の皆さんの協力を得ながら行っており、「まちぐるみ」の取り組みに広がっていくことを目標にしています。

今後、3年間の活動は以下の通りです。ボランティアでの参加も随時募集していますので、興味のある方はぜひご連絡ください。NPO法人Withは、技能実習生が田原市のことを第二の故郷のように思ってくれることを願って活動していきます。

■生活サポート事業

福江高校の協力のもと、BBQをしながら日本語交流・生活指導

■市内視察研修

バスツアーで、市内の農家や観光名所を訪問

■宮農起業教室

故郷に帰って自分で農業を始める際の必要知識を講義

■農産物加工教室

イチゴジャムなどの加工品を作ることの意義を講義

■田原市の農業に関する映像資料の製作

渥美農業高校の協力のもと、田原市の農業を海外で紹介する映像資料を製作

■インドネシアでのトレーニング農場運営

バトゥ市で約0.8haの農場を開設。田原市の農家が定期的に現地で農業指導

■インドネシア農業関係者とのシンポジウム開催

2021年にバトゥ市の農業関係者を田原市へ招き、シンポジウムを実施



▲福江高校の生徒とのBBQ会



▲インドネシアでの農業指導



令和2年度、田原青年会議所は 創立50周年を迎えます!

田原青年会議所は、今年度もさまざまな事業を実施しました。事業の一部をご紹介します。

●「Draw a dream～描こう未来の翼～」

田原市出身アーティスト コータロー氏と市民の方々と共に伊良湖クリスタルポルトにて田原市の新たな名所を創造するために、ウォールアートを作成しました。



▲完成したウォールアート

●「田原城のお堀の水全部抜く大作戦」

約70名の親子参加者とともに地域の課題をみんなで解決するために、お堀の水を抜いて清掃活動を行いました。



▲お堀の水を抜く様子

●「young is powerful!～新時代を切り拓こう～」

地域の若者の活躍の場を生み出すため若者議会メンバーを募り、市民まつりでハロウィンパレードを行いました。



▲ハロウィンパレードの様子

【投稿者】

田原青年会議所
(事務局)
☎23-2740



▲田原青年会議所のHP

令和2年度、田原青年会議所は創立50周年を迎えます。さらなる活動を展開していきますので、変わらぬご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

また、私たちは一緒に活動する仲間を募集しています。興味のある方は、事務局もしくはお近くの青年会議所会員にお声掛けください。

😊ごきげんスマイル♪



2歳
田原町

小川 さくらちゃん



11カ月
吉胡台

丸岡 由依ちゃん

わが家の
ペット

プラス1ファミリー🐾



ココアくん(12歳)
ダックスフント♂
(豊島町 松永さん)

投稿作品大募集!

あなたのご自慢の作品をお寄せください。広報たはらに関するご意見やご感想もお待ちしております。
ID 1003251

●みんな、注目!

長年続けているボランティア・市内のお気に入りの風景など
【内容】写真と100文字程度の紹介文 ※営利活動は不可

●ごきげんスマイル♪

3歳以下のお子さんの笑顔の写真(応募時点)
【内容】写真とお子さんの氏名(ふりがな)・誕生日

●プラス(ワン)ファミリー

あなたの可愛いペット写真
【内容】写真と名前・種別・年齢

図書カード ①投稿作品が採用された方、全員に
プレゼント! ②投稿・意見をお寄せいただいた方の中から抽選で

応募方法

テーマ・内容と住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、Eメールまたは郵送にて。応募者多数の場合は、抽選で掲載します。

※写真はデータの場合、JPEG形式で500KB～1.5MB。プリントの場合は後日返却します

応募先

広報秘書課☎22-0138

郵便→〒441-3492住所不要

Eメール→☒koho@city.tahara.aichi.jp



清田校区は、福江湾に面した本市北西部に位置し、国道259号沿いの市街地や農地、海や山などが混在した自然豊かな地域です。

地域の将来像を「豊かな自然環境 みんなに愛される地域 みんなで人づくり」とし、さまざまな取り組みを実施しています。

◆竹炭づくり体験

免々田川に生息しているゲンジボタルは、地域の宝の1つです。ホタルが飛び交う情景を維持するため、川の清掃や水質改善に取り組んでいます。



●竹炭づくりの体験をする小学生

川の水質改善のため、毎年地元の小中学生が参加して、里山を荒らす孟宗竹を活用した竹炭作りを行っています。できた竹炭を川に設置し、川の

水をきれいにしています。小学生にとっては、環境を考えるよい機会にもなっています。

◆しめ縄づくり教室

毎年11月に、その年に地域で採れたわらを使い、しめ縄づくり教室を行っています。

しめ縄は、わらをたたき、水に浸して柔らかくし、手や足を使い、縄を編んで作ります。



●地域の方からしめ縄づくりを習う子どもたち

子どもたちは、地域の方から縄の編み方を教わりながら、丁寧に作り上げていきます。普段と違う体験となり、笑顔があふれる教室となっています。

昔ながらの習慣や技術を子どもたちに伝承していくため、今後もこの活動を続けていきます。

▼総務課 ☎233504

第13回しみのひろば開催！

令和元年12月8日(日)、田原文化会館にて「第13回しみのひろば」を開催しました。

本年度は、田原市民活動支援センター、たはら市民活動応援隊、しみのひろば運営委員会の企画運営のもとに開催することになり、市民と行政とが協働し、より良いまちづくりをしていけることを願って「想いひろがる まちづくり」というテーマを設定しました。

パネル展示・ワークショップを出展した団体は、福祉・環境・文化・人づくりなど、さまざまな分野からの出展がありました。来場者は、クイズラリーをしながらブースを回り、各出展者と会話を楽しみました。出展者も多くの人に活動を知ってもらえたようです。

食のブースでは、おいしいパンや渥美半島どんぶり街道の丼などの販売があり、渥美半島の味を楽しむことができました。

また、ステージ発表では、多彩な

発表が練り広げられ、来場者はリズムに乗って体を動かしたり、一緒に歌を口ずさんだりしました。

多くの団体の出展により、当日はとてにぎわいのあるイベントになりました。「しみのひろば」の開催を通じて、市民の力をまちづくりに生かしていけたらと思います。



●ギター・マンドリンサークルすずらんによる演奏



●キッズダンス

【問い合わせ】

田原市民活動支援センター・たはら市民活動応援隊(鈴木)
☎09091237983

田原市民活動支援センター

☎1001061
✉shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp
aichi.jp



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「伝統を受け継ぐ」 親子凧作り教室

福江小学校



● アドバイスを受け竹ひごの位置を確認する親子



● 体育館での凧作りの様子

令和元年11月24日(日)、親子凧作り教室を行いました。この行事は昭和60年から毎年行っている行事で、以前は連凧や六角凧など日本各地の凧も作っていましたが、平成27年からは田原凧を作っています。

田原凧は江戸時代から伝わる横長の凧で、頭に「うなり」という音の出る仕掛けがあることが特徴です。今回の凧作りでは、「うなり」は付けない横長の「田原凧」の製作に取り組みました。

初めに、体育館に入って通学団ごとに親子で座り、田原凧保存会の渡邊親悟さんと鈴木雅晴さんから、凧の作り方について説明を聞きました。

次に、通学団ごとの会場に分かれ、凧作りの開始です。低学年は保護者が中心となって作っていましたが、高学年になるにつれ、親子で協力しながら作る姿が見られました。凧保存会の方も、回りながらアドバイスをしてくださるので、安心して作ることができました。

できあがった凧は、今後親子で絵を描き、1月12日(日)に渥美運動公園で行われる「新春親子凧揚げ大会」で大空に揚げる予定です。



「心を込めて育てた花」 交通安全キャンペーン

伊良湖岬小学校

本校では、PTA委員と地域の方とともに、交通安全への取り組みとして、夏と冬に交通安全キャンペーンを実施しています。

夏は、全校児童が1人一鉢ずつ育てたひまわりの苗に手紙を添え、観光客が多く訪れる恋路ヶ浜駐車場で、交通安全を呼び掛けながら配布しました。

また、冬には渥美半島菜の花まつりに合わせて、菜の花の苗を育て、伊良湖菜の花ガーデンで配布しています。

この活動は、PTA委員・伊良湖地区コミュニティ協議会・和地駐在所・堀切駐在所・田原警察署交通課・校区青少年健全育成推進員の協力のもと実施されています。キャンペーン後には、手渡した観光客の方から、お礼の手紙やメールなどが届き、花が咲いた様子や交通安全に気を付けているとの言葉もいただいています。

このような啓発活動を通して、地域の方とともに、交通安全を広く呼び掛けながら、渥美半島へ訪れる方にも伊良湖岬の魅力も伝えています。



● ひまわりの苗を観光客に配る児童ら



● 交通安全キャンペーン関係者との記念写真

田原市会計年度任用職員を募集します

※4月から嘱託員・臨時職員の名称が変更されます

募集の詳細内容は、各担当課へお問い合わせいただくか、市HPをご覧ください。

なお、状況により募集しない場合があります。右のQRコードから募集ページをご覧ください。



⑩1006590

お
し
ら
せ

交通指導員 ▶ 総務課 ☎23-3504 市役所バス運転手、電話交換・案内受付業務員 ▶ 財政課 ☎23-3591
 税務課窓口業務員 ▶ 税務課 ☎23-3509 市民課窓口業務員 ▶ 市民課 ☎23-3511 診療報酬明細
 書点検業務員、保険年金課窓口業務員、国民年金資格異動データ入力業務員、管理栄養士 ▶ 保険年金課 ☎
 23-2149 田原・渥美斎場火葬業務員、田原斎場庁舎内用務員、狂犬病予防対策事務補助員 ▶ 環境政策
 課 ☎23-7401 各資源化・環境センター業務員、東部資源化センター作業員、不法投棄防止パトロール業
 務員 ▶ 廃棄物対策課 ☎23-3538 高齢者世帯訪問員、介護予防業務員、認知症初期集中支援チーム員、
 介護認定調査員 ▶ 高齢福祉課 ☎23-3217 障害支援区分認定調査員、手話通訳者、地域福祉課事務補
 助員 ▶ 地域福祉課 ☎23-3697 管理栄養士または栄養士、家庭相談員、児童センター業務員、母子・父
 子自立支援員、子育て支援課事務補助員、保育士、看護師、調理員 ▶ 子育て支援課 ☎23-3513 親子交
 流館事務員、夜間事務員、看護職 ▶ 親子交流館すくっと ☎23-1510 歯科衛生士、保健師、看護師、管理
 栄養士または栄養士 ▶ 健康課 ☎23-3515 ライフランド送迎運転手 ▶ あつみライフランド ☎33-0386
 田原福祉専門学校事務補助員 ▶ 田原福祉専門学校 ☎22-3939 農政課事務補助員 ▶ 農政課 ☎23-
 3518 サンテパークたはら事務補助員、緑化担当作業員、動物担当作業員 ▶ サンテパークたはら ☎25-
 1234 田原市地域職業相談室業務員、観光データ整理事務補助員 ▶ 商工観光課 ☎23-3522 主任
 道路維持管理業務員(田原・赤羽根地域)、グレーダ作業業務員、道路維持管理業務員(田原・赤羽根地域)、
 公園維持管理業務員(田原・赤羽根地域)、グレーダ作業補助員、道路パトロール作業員、公園維持管理作業員
 (田原・赤羽根地域) ▶ 維持管理課 ☎23-4103 緑花センター花苗育苗・花壇管理業務員、作業員 ▶ 街づ
 くり推進課 ☎23-3524 水道課事務補助員、施設保守点検・竣工検査補助員 ▶ 水道課 ☎23-3532 主
 任道路維持管理業務員(渥美地域)、道路維持管理業務員(渥美地域)、公園維持管理業務員(渥美地域)、公園
 維持管理作業員(渥美地域)、渥美文化会館業務員、郷土資料館業務員 ▶ 地域課(渥美支所) ☎33-1118 給
 食センター業務事務補助員 ▶ 市民生活課(渥美支所) ☎33-1112 給食センター栄養教諭・事務補助
 員、学校用務員 ▶ 給食センター ☎45-5030 教育サポートセンター事務補助員、学校司書、スクールソー
 シャルワーカー、外国語教育推進コーディネーター、非常勤講師(学びのみかた)、教育活動支援員、外国語
 指導助手、適応指導教室メンタルフレンド、カウンセラー ▶ 学校教育課 ☎23-3679 児童クラブ指導員、
 放課後子ども教室指導員、児童クラブ運営等事務 ▶ 生涯学習課 ☎23-3635 江比間野外活動センター業
 務員 ▶ 江比間野外活動センター ☎37-1025 子ども・若者総合相談窓口相談員 ▶ ふるさと教育センター
 ☎36-6614 田原文化会館業務員、赤羽根文化会館業務員、中央公園業務員、赤羽根文化広場業務員、渥
 美運動公園業務員 ▶ 田原文化会館 ☎22-6061 埋蔵文化財調査員、翻刻等郷土資料調査研究員、埋蔵文
 化財整理業務員、シェルマよしご業務員、田原市博物館受付業務員、田原市博物館資料整理業務員 ▶ 博物館
 ☎22-1720 図書館業務員 ▶ 図書館 ☎23-4946

**重量鉄骨で
頑丈な
建物を建てます!**

まずは
ご相談ください

家で、家、建てます!

住宅・倉庫・車庫・店舗・畜舎など

株式会社 ディーテック
D・TEC TEL.0531-25-0041 田原市野田町東野口16-2

募集 **パートさん**
しその葉の摘み取り作業

内職さん
しその葉の結束・パック詰め

(応募)まずはお気軽にお電話ください。
TEL 0531-37-0447

(有)前田園芸 田原市江比間町二字郷中45
自宅: TEL 0531-37-0447

※財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告については市が推奨するものではありません。内容については直接広告主へお問い合わせください。

表彰

**統計調査功績者
厚生労働大臣表彰**

永年にわたり、統計調査に功績のあった本市登録調査員河合博一さん(和地町)が、10月18日(金)、厚生労働大臣から表彰されました。

**選挙制度130周年記念
総務大臣表彰**

永年にわたり、明るい選挙の推進に尽力された田原市明るい選挙推進協議会副会長村松洋子さん(江比間町)が、11月3日(日・祝)、総務大臣から表彰されました。

募集

**令和2年国勢調査
調査員**

⑩1006616

任命期間:8月中旬〜10月下旬
対象:20歳以上の方
調査エリア:市内の指定する範囲
内容:調査票の配布・回収・点検など
報酬:3〜4万円程度(1調査区) / 5

〜8万円程度(2調査区)
申込締切:4月20日(月)

※詳細は市HPをご覧ください
くか、お問い合わせください
▼総務課
☎23-3506 FAX23-0180

田原市社会教育委員

⑩1003496

対象:市内在住の20歳以上の方で、家庭教育の向上に資する活動や社会教育に関する活動をしている方
任用期間:4月1日〜令和4年3月31日
報酬:月額9500円
申込締切:1月31日(金)

※詳細は市HPをご覧ください
くか、お問い合わせください
▼生涯学習課
☎23-3635 FAX22-3811

**田原市青少年問題協議
会委員**

⑩1003496

対象:市内在住の20歳以上の方で、青少年の指導・育成・保護または矯正に関する活動をしている方
募集人員:4名
任用期間:4月1日〜令和4年3月31日
報酬:月額9500円
申込締切:1月

31日(金)

※詳細は市HPをご覧ください
くか、お問い合わせください
▼ふるさと教育センター
☎36-614 FAX36-6970

イベント

第25回華山会新春美術展

日時:2月2日(日)〜11日(火・祝) / 午前9時〜午後4時30分
場所:華山会館
内容:市民から募集した絵画・書・古美術品などの展示
入場料:無料
▼(公財)華山会
☎22-1700 FAX22-1701

**第11回愛知県観光交流
サミットinたはら**

⑩1006609

日時:2月14日(金)午後1時30分〜5時
場所:渥美文化会館他
テーマ:着地型観光く地域の力で始める観光まちづくり
講師:【基調講演】和歌山大学経済学部教授・博士(経済学) 大澤健氏【テーマ講演】海島遊民くらぶ代表 江崎貴久氏
討論会:たはら巡り

くな主催者など 定員:700名

参加料:無料
申込:1月31日(金)までにHP(<https://www.tahara-summit.info/>)より

▼第11回愛知県観光交流サミットinたはら実行委員会(商工観光課内)
☎23-3522 FAX22-3817



**家庭の日コンサート「第
12回吹奏楽菜の花コン
サート」**

⑩1001131

日時:2月16日(日)午後2時
開演 場所:渥美文化会館文化ホール
内容:吹奏楽の楽しい音楽を聴きながら春を楽しむ
入場料:無料
▼田原市楽友協会(金子)
☎23-2683



楽しい・嬉しい!「スマホ」使い方教室

インターネットを使ってみよう
写真をキレイに撮ってみよう
LINE・アプリ・地図で遊んでみよう

参加費無料!
どなたでもOK!

好評毎日開催中

①10:30〜②12:00〜
③14:00〜④15:30〜

docomo
ドコモショップ 田原店

愛知県田原市赤石5-53 営業時間/AM10:00〜PM7:00 定休日/毎月第2水曜

0120-562-582

「相続税の申告・相談・対策」
ご家族の財産を守ります

税理士法人松井会計事務所

田原市田原町南晚田21-3
TEL 22-5351
FAX 23-1622
Email m-kk@matsukaikei.com

講座

講座
渡辺華山を知るために

日時：1月11日(土)午前8時
45分～9時30分 場所：華山
会館 内容：二度書き直され
た外国事情書その3 講師：
華山・史学研究会員 石川洋
一氏 受講料：無料 申込当
日、受付にて

▼田原市博物館
☎22 1720 FAX22 2028

ここまでわかった伊川
津貝塚

日時：1月19日(日)午後5時
30分～6時30分 場所：吉胡
貝塚資料館 内容：伊川津貝
塚の最新の成果や歴史を紹介
講師：田原市博物館学芸員 清
水俊輝 定員：20名(先着順)
受講料：無料 申込：電話にて

▼田原市博物館
☎22 1720 FAX22 2028



田原市博物館講座

☎1005796

日時／内容／講師：表の通り
場所：華山会館 定員：20名
(先着順) 受講料：無料 申
込：電話にて

▼田原市博物館
☎22 1720 FAX22 2028

日時	内容・講師
1/19日 13:30～15:00	田原藩日記に読む/華山虎の尾を踏む 小林一弘(田原藩日記翻刻員)
1/26日 13:30～15:00	田原藩日記に読む/田原三社祭ところどころ 山田哲夫(田原藩日記翻刻員)
2/2日 13:30～15:00	畠村萬附留日記/慶応3年 祈りと祝祭 葉山茂生(畠村萬附留日記翻刻員)

*内容は変更する場合あり/詳細は受講者に後日お知らせ

放送大学
(令和2年4月入学)

内容：テレビなどの放送やイ
ンターネットを通して学ぶ通
信制大学/幅広い分野を学ぶ

出願期限：【第1回】2月29日
【第2回】3月17日(火)
資料請求：電話またはHP
(<http://www.ouj.ac.jp>)で
受付

▼放送大学愛知学習センター
☎(052)8311771

第2回ユースアドバイザー
講習会

☎1004419

対象：子ども、若者の支援に携
わっている方、関心のある方
日時：2月14日(金)午後1時
30分～3時30分 場所：田原
福祉センター大会議室 内
容：ひきこもり、心理学的支
援と多職種連携支援 講師：
金井郁子氏(臨床心理士) 定
員：50名(先着順) 受講料：
無料 申込：2月5日(水)
までに電話にて

▼ふるさと教育センター
☎36 6614 FAX36 6970



きのこ菌打ち体験会

☎1003504

対象：小学生以上
(小学生は保護
者同伴) 日時：
2月15日(土)
午前9時30分 場所：サンテ
パルクたはら 内容：シイタケ
の菌打ち体験会 定員：30世
帯(先着順) 参加料：500
円/本(1世帯2本まで) 申
込：1月31日(金)までに電話に
て



▼たはら里山の会事務局(街
づくり推進課内)
☎23 3524 FAX22 3811

ひとり親家庭の相談

☎1002297

生活や子育て、就業などお
気軽にご相談ください。

場所：子育て支援課(市役所
北庁舎1階) 時間：午前8時
30分～午後5時(予約優先)

その他：予約者に限り、田原・
赤羽根福祉センター、あつみ
ライフランドでも相談可

▼子育て支援課
☎23 3513 FAX23 3545

パパママ普通救命講習

☎10065889

対象：市内在住・在勤・在学
の方 日時：2月18日(火)午
前9時30分～午後0時30分
場所：あつみライフランド

内容：乳児・小児に対する事
故防止、心肺蘇生法やAED
(自動体外式除細動器)を学ぶ
講師：保健師、消防士 定員：
20名(先着順) 受講料：無料
申込：2月17日(月)までに直
接・電話・FAXにて(FAX
Xの場合は、講習名・住所・
氏名・生年月日・性別・電話
番号・職業・託児の有無(氏名・
年齢)を明記) その他：託児
あり(2月7日(金)締切)/講習
修了者に修了証を交付/たは
ら健康マイレージ対象

▼渥美分署

☎33 0119 FAX32 2479



生活

ミツバチの飼育届について

⑩100052603

ミツバチを飼育している方は、毎年1月末までに飼育届を提出しなければなりません。「業」ではなく、趣味でミツバチを飼育している方も届け出が必要です。ただし、次の場合は届け出の対象外です。

- 農作物などの花粉受精のため、一時的に飼育する場合
- 密閉構造の飼育設備で飼育する場合
- 自然巣洞、重箱式巣箱など、反復利用可能な巣枠、巣脾を用いないで飼育し、ハチミツなどの販売をしていない場合

届出期限：1月31日(金)

※詳細は市HPをご覧ください
くか、お問い合わせください

田原警察署だより

▶田原警察署 ☎23-0110

1月10日は「110番の日」

～事件・事故・緊急事案は110番～

- 110番は警察への緊急通報手段! 事件解決のキーワードは「すばやい通報」です。次のときは迷わず110番してください。
○交通事故やひき逃げに遭った、目撃したとき
○ひったくりや空き巣などの犯罪に遭った、目撃したとき
○不審者に声を掛けられた、見知らぬ人物が家の中をのぞいていた、目撃したとき
- 聴覚などに障害のある方はWeb110番 (<http://www.ap-web110.jp/>)や、FAX110番(0120-110-369)をご利用ください。
- 急を要さない相談などは、警察安全相談専用電話「#9110」をご利用ください。



DATA 11月

TAHARA

▶田原市のデータ

交通事故発生件数

- 人身14件(136件)
- 負傷18人(190人)
- 死亡0人(0人)
- 物損94件(1150件)

窃盗犯罪発生件数

- 侵入盗2件(17件)
- 乗物盗3件(22件)
- 非侵入盗4件(66件)

火災・救急件数

- 火災3件(24件)
- 救急187件(2218件)

※()内の数字は2019年の累計

▼農政課

☎277275 FAX223817

【縦覧】東三河都市計画の変更案について

⑩10004703

本市が決定する都市計画の変更案を縦覧します。ご意見がある方は、期間満了の日までに本市に対し意見書を提出することができます。

※詳細は市HPをご覧ください
くか、お問い合わせください

・下水道の変更(赤羽根放流幹線)
日時：1月6日(月)～20日(月)午前8時30分～午後5時15分 場所：下水道課(市役所北庁舎2階)

▼下水道課

☎233525 FAX223184

下水道を正しく使いましょ

⑩1001004

▼下水道接続にご協力を!

下水道は、私たちの家庭などから出る生活排水をきれいにし、川や海に戻し、快適な生活環境をつくると共に、海や川を汚染から守る施設です。

す。

下水道を流さないで! 下水道施設へ異物が流入すると、故障の原因になり、適切な汚水処理ができません。水洗便器に、トイレトーパー以外のものを流さないようにしましょう。

▼下水道課

☎233525 FAX223184

2020年農林業センサスにご協力ください

⑩1006576

2月1日現在で、全国一斉に2020年農林業センサスが実施されます。この調査は、5年ごとに実施する農林業に関する最も基本的な統計調査です。

1月上旬から農林業を営んでいる皆さんの所に調査員が伺いますので、調査票に経営状況など記入をお願いします。記入された内容は、統計以外の目的には使用しません。ご協力をお願いします。

▼総務課

☎233506 FAX230180

Net119緊急通報システム登録説明会

⑩10006578

対象：市内在住・在勤・在学の方で聴覚や発話などの障害で音声での緊急通報が困難な方 日時：2月1日(土)・2日(日)のいずれか/午後2時～4時(30分前受付) 場所：田原福祉センター 内容：対象の方が、スマートフォンなどを使って画面へのタッチや文字入力を行うことで、119番通報ができるシステムの説明/利用には事前登録が必要のため希望者は説明会への出席が必須



▼田原市消防署

☎230119 FAX232440

▼地域福祉課

☎233697 FAX233545

**田原市地域職業相談室
(ハローワーク豊橋・田原)**

☎10002651



田原市地域職業相談室は、仕事を探している方への職業相談・紹介および求人募集される事業者の求人受付を行っています。
ハローワーク豊橋と同じパソコンで求人検索も行えます。お気軽にお立ち寄りください。

内容／日時：表の通り 場所：田原福祉センター1階

☎240050

▼地域職業相談室

内容	日時
職業相談・紹介	月～金曜日 (祝日・年末年始を除く) 9:30～17:00
求人受付 (事業者対象)	毎月第2・4水曜日 10:30～12:00 13:00～15:30

**高額医療・高額介護合算
制度**

☎1003584

この制度は、次の対象の方の申請で支給されます。

70～74歳(後期含む)		70歳未満	
所得区分	限度額	所得区分	限度額
現役並みⅢ	212万円	旧ただし書き所得901万円超	212万円
現役並みⅡ	141万円	旧ただし書き所得600万円超901万円以下	141万円
現役並みⅠ	67万円	旧ただし書き所得210万円超600万円以下	67万円
一般	56万円	旧ただし書き所得210万円以下	60万円
低所得者Ⅱ	31万円	住民税非課税	34万円
低所得者Ⅰ	19万円		

対象

次の要件をいずれも満たす方

- ①世帯内の同一の医療保険(国民健康保険や後期高齢者医療、社会保険など)の加入者で、1年間(毎年8月1日～7月31日)に医療保険と介護保険の両方に自己負担を支払っている方
- ②①の自己負担金額(高額療養費、高額介護サービス費を差し引いた額)の合計が表の所得区分ごとの自己負担限度額を超えている方

国民健康保険制度へ加入の方

支給対象となる方には、3月ごろ、市役所から「お知らせ」が届きますので、申請してください。

後期高齢者医療制度へ加入の方

支給対象となる方には、3月ごろ愛知県後期高齢者医療広域連合から、申請についての「お知らせ」が届きますので、申請してください。

▼保険年金課

☎232149(国保)
☎233514(後期)

**残り1カ月です。
「特定
健診(国保基本健診)」「後
期高齢者健診」**

☎1005593

糖尿病や心筋梗塞などの生活習慣病の多くは、自覚症状がないまま何年もかけて進行します。「生活習慣病の芽」をいち早く見つけ、ご自身で確認できる方法が健診です。今年1年健康で過ごすため特定健診を受けましょう。特定健診は、定期的に通院されている方も対象となります。

対象(特定健診) 40～74歳の国民健康保険加入者(後期高齢者健診) 75歳以上の方(一定の障害がある方は65歳以上)

費用：無料 場所：市内指定医療機関 期限：1月31日(金) 持ち物：受診券、保険証

▼保険年金課

☎232149(特定健診)
☎233514(後期高齢者健診)
※詳細は市HPをご覧ください
くか、お問い合わせください

乙種防火管理講習

☎1006684

次のいずれかの要件に該当する防火対象物の関係者には乙種防火管理者の資格を有する者が必要です。資格は講習会で取得することができます。

- ①収容人員30名以上の遊技場・飲食店・店舗・病院などで、延べ面積300㎡未満
- ②収容人員50名以上の共同住宅・工場・事務所などで、延べ面積500㎡未満

講習会

日時：3月6日(金)午前9時30分～午後4時ごろ 場所：田原文化会館多目的ホール
定員：90名(先着順) 受講料：3700円(テキスト代) 申込：2月3日(月)～14日(金)

▼予防課

☎234074 FAX 230180
※詳細は市HPをご覧ください
くか、お問い合わせください

不動産無料相談会を行います

⑩1006141

宅地建物取引士が、不動産に関する問題について、解決のための方向性などを助言をします。

期日／場所：表の通り 時間：午後1時～4時※1人30分以内 申込：電話にて

期日	場所
1/16(木)	田原福祉センター 1階 相談室2
2/20(木)	あつみライフランド 1階 相談室3
3/19(木)	田原福祉センター 1階 相談室2
4/16(木)	田原福祉センター 1階 相談室2

▼建築課 ⑩233684 FAX2233811

空き家問題に行政書士無料相談会を行います

⑩1006507

土地利用・相続などの空き家問題を、行政書士が、解決のための方向性などを助言します。

日時：1月16日(木)・2月20日(木)・3月19日(木)・4月16日(木)／午後1時30分～3時30分

分※1人30分以内 場所：田原福祉センター(1階 相談室1・3) 申込：相談日の3日前までに電話にて(事前予約制)

▼建築課 ⑩233684 FAX2233811

令和2年度学校施設開放利用団体の登録

⑩1001145

対象：市内在住・在勤・在学の方で構成する10名以上のグループ 開放施設：市内の小・中学校の運動場、体育館、武道場 使用料：(体育館・武道場)150円/時間【運動場】無料 申込：2月7日(金)までにスポーツ課または田原・赤羽根文化会館、渥美運動公園、市HPにある登録申請書に必要事項を記入の上、直接FAXにて その他：令和元年度に登録している団体も新たに登録が必要

利用団体説明会

登録団体の責任者または代理の方は、必ず出席してください。

期日：3月中旬を予定(後日、責任者の方に郵送でお知らせ)

します) 場所：赤羽根文化会館文化ホール

▼スポーツ課 ⑩233531 FAX2233811

税

所得税の還付申告(令和元年分)

⑩1000825

対象：給与・年金所得のみの方で医療費控除を受けようとする方、中途退職者など年末調整がされていない方で、還付申告をする方 受付期間：2月3日(月)～14日(金)／土・日曜日、祝日を除く／午前9時～11時、午後1時～4時 受付場所：税務課(市役所南庁舎2階) ※2月17日(月)～3月16日(月)の確定申告会場でも申告できます

▼税務課

⑩233509 FAX230180

確定申告相談会

⑩1000825

対象：年金受給者の方で、還付を受けるための申告書を

提出する方

／給与所得者の方で、金融機関などから借入を

して新築または中古住宅を取得された方 日時：2月5日(水)～14日(金)／土・日曜日、祝日を除く／午前9時～

正午、午後1時～4時(混雑状況により受付を早めに終了する場合があります) 場所：豊橋税務署(豊橋地方合同庁舎内)

▼電話相談センター ⑩0532)526201

確定申告書に関するお問い合わせはお電話で

申告に関するご質問や必要な書類の確認をしたいとき

電話相談センター ⑩0532)526201

確定申告書等作成コーナーの操作が分からないとき

e-tax・作成コーナーヘルプデスク ⑩0570)015901

受付：1月14日(火)～3月16日(月)の月～金曜日、2月24



日(月・振)、3月1日(日)、8日(日)、15日(日)／午前9時～午後8時(2月11日(火・祝)を除く)

マイナンバーカードに関するICカードリーダーの設置などが分からないとき

▼マイナンバー総合フリーダイヤル ⑩0120)950178

(受付：月～金曜日／午前9時30分～午後8時、土・日曜日、祝日／午前9時30分～午後5時30分、年末年始を除く)

個人住民税は給与天引き(特別徴収)で

⑩10003513

地方税法および田原市市税条例の規定で、給与を支払う事業主は、原則として個人住民税(市市民税+県民税)を特別徴収しなければなりません。

個人住民税の特別徴収とは、事業主が、毎月従業員に支払う給与から個人住民税を給与天引きし、従業員に代わり納入する制度です。

▼税務課 ⑩233509 FAX230180

対象 未 未就園児 小 小学生
乳 乳児(0~2歳児)
幼 幼児(3~5歳児)



金	土	日
3 新春フェア🍷 10:00~ 甘酒の無料サービス、餅つき、 お雑煮のふるまいなど ※餅つきの開始時間は 10時30分に変更になりました。	4 おはなし会 中 15:00~ 幼小 おはなし会 混 14:00~ 乳幼小	5
10	11 おはなし会 中 15:00~ 幼小 おはなし会 混 14:00~ 乳幼小	12
17 おはなしポケット😊 10:30~ 乳幼と保護者 母乳相談👶 9:30~11:30 妊産婦や卒乳 を考えている方	18	19 おはなし会 赤 10:30~ 乳幼小 親子で音楽リズム🌸 10:00~11:00 乳幼
24 親子リトミック😊 10:30~ 乳幼と保護者 赤ちゃんサロン👶 9:30~11:30 0歳児と保護 者 ※童浦・野田校区	25 おはなし会 混 10:30~ 乳幼小 パパのための出産準備クラス👶 9:30~12:00 市内在住で初 めてパパになる方および妊婦 さん	26 フリーマーケット🍷 9:30~ 子ども工作教室「おひなさま」🍷 10:00~ 先着100名
31 母乳相談👶 9:30~11:30 妊産婦や卒乳 を考えている方	2/1 おはなし会 中 15:00~ 幼小 おはなし会 乳幼小 赤 10:30~ 混 14:00~	2
7	8 おはなし会 混 14:00~ 乳幼小	9

子育て支援センター

▶子育て支援課(市役所内)
☎23-3513

さくらルーム

(親子交流館すくっと内)
☎23-1510

◆開放日:水曜を除く毎日
(水曜が祝日の場合は翌
平日・年末年始を除く)
◆時間:【平日】9:00~12:
00、13:00~17:00
【土・日・祝日】9:00~17:
00
毎日10:30~手遊び、絵本の
読み聞かせなど実施

なのはなルーム

(伊良湖岬保育園内)
☎38-0760

◆開放日:毎週月曜日~金曜
日(祝日・お盆期間・年末年
始を除く)
※毎月 第3木曜午後休館
◆時間:9:30~12:00、13:
00~15:30
※毎日11:15~手遊び、絵本
の読み聞かせなど実施

共通事項

◆対象:おおむね3歳までの乳
幼児とその保護者
◆利用方法:予約不要
◆出張子育てひろば:赤羽根
福祉センター(毎週火曜日
9:30~11:00)・泉市民館
(毎週金曜日9:30~11:
00)

田原児童センター

▶田原児童センター
☎23-4761

◆開館時間:9:30~12:00、
13:00~17:00
◆休館日:月曜日(月曜日が祝
日の場合は翌日の火曜日)
◆対象:0~18歳未満の児童
(小学校入学前の乳幼児は
保護者の付き添いが必要)

ID1001099

田原市図書館

▶中央図書館

☎23-4946

▶赤羽根図書館

☎45-3426

▶渥美図書館

☎33-1114

令和2年度児童クラブ・放課後子ども教室の参加者募集

【対象】市内の小学校に通う1~6年生までの児童(児童クラブは保護者が就労などの理由で昼間家庭にいない児童)

【申込】2月13日(木)までに、生涯学習課およびクラブ・教室で配布する申込書類に必要事項を記入の上、生涯学習課、赤羽根市民センター、渥美支所市民生活課へ直接提出

【その他】①定員を超えた場合は、学年の低い順または保護の困難性の高い順に参加を認めます。場合によっては、待機となることがあります。②詳しくは、12月下旬に小学校・保育園などで配布する応募要項をご覧ください。③夏休み期間の募集は5月に改めてお知らせします。

▶生涯学習課☎23-3635 FAX)22-3811 ID 1001093 ID 1002298

1月 2020 January イベントカレンダー

🌸 ののはなルーム
🌸 さくらルーム
👶 児童センター
📖 中央図書館
📖 赤羽根図書館
📖 渥美図書館
🌸 サンテパルクたはら
🏰 田原市博物館
👶 すくっと

月	火	水	木
30	31	1/1	2
6 母乳相談 あつみライフランド 9:30~11:30 妊産婦や卒乳 を考えている方	7 防火ポスター展🌸 (～20日回) チャレンジ「なわとび」👶 (～12日回) 幼以上 のりもの👶 (～10日回)午前 乳 幼	8 おはなし会📖 10:30～、11:00～ 乳 幼	9
13 アイデア工作👶 (～19日回)午後 小以上	14	15 おはなし会📖 10:30～、11:00～ 乳 幼 のりもの👶 (～17日回)午前 乳 幼	16 子育て相談🌸 9:30～12:00 乳 幼
20 赤ちゃんサロン👶 9:30～11:30 0歳児と保護 者 ※中部・高松・赤羽根・若戸校区	21 赤ちゃんサロン 9:30～12:00 0歳児と保護者 ※福江・泉中学校区 あつみライフランド おはなし会📖 10:30～ 乳 幼 工作 ドリームキャッチャー👶 (～2月2日回)午後 小以上	22 おはなし会📖 10:30～ 乳 幼	23
27 赤ちゃんサロン👶 9:30～11:30 0歳児と保護 者 ※神戸・大草・東部・六連校区	28 赤ちゃんサロン👶 9:30～11:30 0歳児と保護 者 ※衣笠・南部校区	29 おはなし会📖 10:30～ 乳 幼	30 親子で運動遊び🌸 10:30～11:15 乳 幼
3	4	5 おはなし会📖 10:30～ 乳 幼	6

子ども向け運動教室

📞1005869

【対象】 市内在住の園児・小学生(1～3年生)と保護者
【日時/場所】 2月8日(土)【園児】13:00～【小学生】
 14:30～ / 田原市総合体育館アリーナ
【内容】 運動と神経の発達に沿って刺激を与え、運動
 学習能力(学ぶ力)を高めるコーディネーショント
 レーニング
【定員/受講料】 各回30組60名(抽選)/無料
【申込】 1月23日(木)までに、直接・電話にて
 ▶スポーツ課 ☎23-3531

田原凧づくり教室

📞1006581

【対象】 市内在住の年中園児～12歳(保
 護者同伴)
【日時】 1月26日(日)10:00～12:00
【場所】 親子交流館すくっと
【内容】 田原凧保存会の皆さんと小型の田原凧づくり
【定員/受講料】 20名(先着)/無料(材料費300円/凧1枚)
【申込】 1月13日(月・祝)までに、電話・FAXにて(FAX
 の場合は、住所・氏名・年齢・電話番号を明記)
 ▶親子交流館すくっと ☎23-1510 FAX23-1517



ヘルシーなの健康応援ナビ

健康課 市役所内
 ☎23-3515 FAX 23-3810
 あつみライフランド
 ☎33-0386 FAX 33-0319



健康課
 市役所内
 ☎23-3515 FAX 23-3810
 あつみライフランド
 ☎33-0386 FAX 33-0319

感染性胃腸炎を予防しよう！

感染性胃腸炎とは、病原体が原因で起こる腸の病気の総称です。毎年、秋から春先に流行します。

◆主な原因

- ウイルス性胃腸炎
 感染性胃腸炎の中で最も多く、主にノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどがあります。
- 細菌性胃腸炎
 病原性大腸菌、サルモネラ菌、カンピロバクターなどがあります。

◆感染経路

病原体が付着した手で口に触れることによる「接触感染」や、汚染された食品を食べることによる「経口感染」があります。

◆症状

主な症状は、吐き気・嘔吐・下痢発熱・腹痛などです。

小さな子どもの場合、嘔吐や下痢の症状が強く出るものがあり、大人と比べ脱水になりやすく、低血糖に

よる眠気・自まい・脱力感や、ひどい場合は意識障害を起こすこともあるため、特に注意が必要です。

◆治療法

ウイルス性胃腸炎には特效薬はないため、症状を緩和する治療を行いながら、ウイルスが体外に排出されて、自然に回復するのを待ちます。嘔吐などにより、水分摂取ができなければ点滴を行なうこともあります。

◆予防法

最も重要な予防法は手洗いや消毒です。ウイルスにはアルコール消毒は効果がないため、せっけんですっきりと手洗いしましょう。



また、人から人への感染（二次感染）を防ぐために、嘔吐物や便の処理にも注意が必要です。マスクやエプロン、使い捨て手袋を使用し、直接触れないようにしましょう。特に、嘔吐物は家庭用塩素系漂白剤（200

倍程度に薄める）で拭き取り、ビニール袋に密封し、捨ててください。この他にも、日頃から睡眠・栄養をしっかりと取り、抵抗力が低下しないようにすることも大切です。感染が疑われる場合は、必ず医療機関で受診しましょう。

◆ロタウイルス予防接種について

ロタウイルスによる胃腸炎は、5歳までにほぼ全ての子どもが感染するといわれるほど、感染力が強く、ごくわずかなウイルスが体内に入るだけで感染します。重い症状が出ることも多く、脱水症状やけいれんなどで入院が必要になる場合もあります。

ロタウイルスによる胃腸炎は、ワクチン接種（任意接種）で、発症や重症化を防げます。本市では、下記の通り、接種費用の一部を助成していますので、接種を希望する方は、市内かかりつけ医にご相談ください。

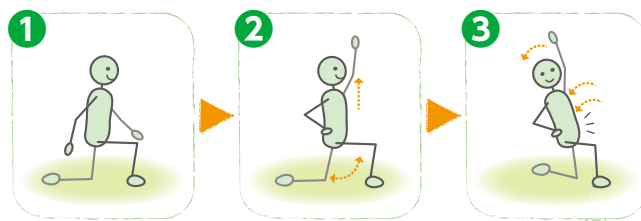
ワクチンの種類	対象年齢	接種方法	助成額
ロタリックス	生後6週～24週0日	4週間以上の間隔で2回	4,500円/回
ロタテック	生後6週～32週0日	4週間以上の間隔で3回	3,000円/回

お手軽3分フィットネス 138

腰回りを伸ばして腰痛と冷え性を改善しよう！

腰回りのインナーマッスルを伸ばすことで腰痛の緩和につながります。さらに身体を中心から伸ばしていき、腰痛と一緒に冷え性も改善しましょう。

スポーツ課 ☎23-3531



- ①足を前後に開きながら左膝を地面に着ける。
- ②右手を腰に当てて、左手を上にもっすぐ伸ばす。
- ③②の状態から、脇腹を伸ばすように身体を右側へ倒していく。

※①から③を左右で数セット行う

医療機関の適正受診にご協力を

近年、緊急性が低いにも関わらず、「昼間は都合が悪いから」などの理由で、休日や夜間に病院を受診する方が全国的に増えていきます。このため、緊急性の高い方の治療に支障をきたすことが心配されています。



救急医療は、医師や看護師など多くの人の善意と努力で支えられています。本当に医療の必要な方が必要ときに治療が受けられるよう、医療機関の適正受診にご協力ください。

① かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医は、普段の健康管理をしてくれる身近な医師のことで、病気のと看や日頃の健康に不安を感じたときはかかりつけ医に相談しましょう。

② 診療時間内にかかりましょう

休日や夜間に医療機関に支払われる医療費は高く設定されており、自己負担も高額になります。急病などのやむを得ない場合を除き、診療時間内に受診しましょう。

③ 重複受診はやめましょう

同じ病気で複数の医療機関にかかる重複受診は、医療費を増やすだけでなく、検査や投薬の重複により、体に悪影響を与える心配もあります。

④ お薬手帳を活用しましょう

お薬手帳は、薬の飲み合わせや重複投与を防ぐ目的があり、薬局で配布しています。体質や服薬歴、副作用の発生状況などを記録しておけば、医師や薬剤師から服用について、適切なアドバイスを受けられます。

◆ 休日・夜間に受診するか迷ったら？

● 子どもの場合 小児救急電話相談

☎ #8000 (全国共通短縮電話番号)

※短縮番号を利用できない場合

☎ (052) 9629900

【相談時間】午後7時～翌午前8時

【相談料】無料(通話料は相談者負担)

【相談員】看護師(難しい事例は小児科医) ※様子を見て、緊急性が高い

と思った時は、迷わず医療機関を受診してください

診してください

● 大人の場合 救急医療情報センター

☎ 23-1133 (無休、24時間対応)

※症状に応じた医療機関情報を知ることができま

【お知らせ】

◆ ひなまつり料理教室

☎ 1006619

【対象】市内在住の小学生とその保護者 【開催日】2月8日(土) 【場所】親子交流館すくっと 【定員】12組 ※託児3名まで(無料) 【時間】午前10時～午後1時30分 【参加料】1名200円 【申込】1月24日(金)までに電話またはFAXにて(FAXの場合は、氏名・生年月日・電話番号、託児を希望の方は子どもの氏名・生年月日を

明記) ※申込者多数の場合は抽選

【持ち物】エプロン・三角巾または

バンダナ・ハンドタオル・上靴(子どものみ)

※たはら健康マイレージ対象

▼健康課

☎ 23-3515 FAX 23-3810



▲茶巾びな



● 休日当直医

※当直医は変更になる場合がありますので、市役所へご確認の上、受診してください 市役所 ☎22-1111(代表)

月日	当直医	電話番号	月日	当直医	電話番号
1月1日(水・祝)	ふれあいばし診療所	☎29-2500	1月13日(月・祝)	朽名医院	☎33-0162
	惣ト歯科医院	☎45-2066		おおかわ歯科	☎22-4182
1月2日(木)	藤岡医院	☎32-1515	1月19日(日)	國見医院	☎22-0756
	かわい歯科	☎24-0080		かんへ整形リハビリクリニック	☎24-2252
1月3日(金)	おかだクリニック	☎37-0001	清栄歯科クリニック	☎33-0657	
	田原歯科クリニック	☎23-1626	1月26日(日)	第2国見医院	☎23-2302
1月5日(日)	かわせ小児科	☎22-1230		花井歯科医院	☎23-1661
	藤井歯科医院	☎45-2123	富永医院	☎23-1316	
1月12日(日)	北山クリニック(農高前)	☎23-3946	ふくい眼科	☎22-5878	
	仲谷歯科	☎23-2327	かわさき整形外科クリニック	☎22-7700	
			小原歯科	☎25-1139	

診療時間 内科☎9:00~17:00/歯科☎9:00~12:00 診療時間以外は 渥美病院☎22-2131 にお問い合わせの上、受診してください



シニアのひろば



一人で悩んでいませんか？

「介護サービスを利用したいけど、介護保険のことがよく分からない」「おじいちゃんは何度も同じ話をするようになったけど、認知症かもしれない」など、高齢者の家族の方、悩んでいませんか。

また「最近、足腰が弱ってきて、転んでけがをしないか心配だ」「病院からは退院と言われたが、自宅で今までどおり生活できるか不安だ」など、高齢者の方ご自身も悩んでいませんか。そんなときは、高齢者支援センター（地域包括支援センター）にご相談ください。



◆高齢者支援センターとは

8ページで説明した地域包括ケアシステムの窓口で介護・医療・保健・福祉などの面から、高齢者の方やその家族などを支えるための総合相談窓口です。

本市から委託を受けた高齢者支援センターには、専門知識を持つ職員がおり、主に①介護予防ケアマネジメント②総合相談③権利擁護④包括的・継続的ケアマネジメントの4つに取り組んでいます。

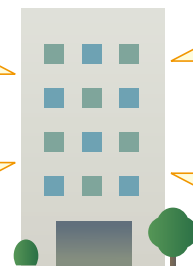
②総合相談

高齢者のさまざまな困り事相談などを受け、適切なサービスへとつなげる。

③権利擁護

金銭トラブルや詐欺などから高齢者を守る取り組みをしたり、虐待の防止・早期発見や、虐待発生後の対応をしたりすることで高齢者の権利を守る。

高齢者支援センター



- ・保健師
- ・看護師
- ・ケアマネージャー
- ・社会福祉士など

①介護予防ケアマネジメント

介護予防サービスのケアプラン作成およびその効果の評価などを行う。

④包括的・継続的ケアマネジメント

地域全体の医療・保健・介護の専門職から地域住民まで幅広いネットワークを構築し、そこで暮らす高齢者の課題解決などに取り組む。

＜利用条件・料金など＞

市内に住む65歳以上の高齢者の方、またはその家族などが利用できます。相談料は無料です。

ただし、紹介されたサービスを利用するときはその内容に応じた費用がかかることがありますので、ご相談ください。

＜担当地域・連絡先など＞

本市では、地域を大きく3つに分け、各地域を担当する高齢者支援センターの窓口が設置されています。各担当地域や連絡先などは下表の通りです。

☎ 23・3・217 FAX 23・3545
▼高齢福祉課長寿介護係

名称(担当地域・相談窓口)	電話番号	対応時間
あつみの郷高齢者支援センター (田原中部・衣笠・田原南部小学校区)	☎22-6784	月～金曜 午前8時30分～午後5時 第1・3土曜 午前8時30分～午後0時20分 (8月15日、年末年始、祝日を除く)
田原市社協高齢者支援センター		
赤羽根福祉センター(野田小学校区、泉・赤羽根中学校区)	☎45-3611	月～金曜 午前8時30分～午後5時15分 (年末年始、祝日を除く)
あつみライフランド(伊良湖岬小学校区)	☎34-6630	
田原福祉センター(総合相談窓口)	☎23-0610	
田原福寿園高齢者支援センター		
田原福寿園(東部中学校区、童浦小学校区)	☎27-0882	月～土曜 午前9時～午後5時 (8月13日～15日、年末年始を除く)
田原ゆの里(相談窓口)	☎24-0888	
渥美福寿園 (福江・清田・中山・亀山小学校区)	☎32-1788	
花の里(相談窓口)	☎34-6788	

渥美半島 大地と海の恵み 46

農政課 ☎23-3517

アサリを「守り育てる」ために

貝の半島と呼ばれる渥美半島は、全国有数のアサリの産地です。この産地を守るために、アサリを「採る」だけでなく、「守り育てる」ためさまざまな取り組みを行っています。

◆アサリの天敵！ツメタガイの駆除

ツメタガイは、アサリの殻に穴を開けて身を食べてしまうアサリの天敵です。そのためツメタガイの産卵期である6月から8月までの間、漁師が海に入ってツメタガイの卵を手で拾い、多いときには100kg以上の卵を駆除します。他にもエイやヒトデもアサリを食べてしまうため、定期的に駆除を行っています。

◆網をかけてアサリを保護

アサリは秋から冬の間減少するといわれています。これは冬の波によりアサリが掘り返されたり、栄養不足になったりすることなどが原因とされています。そのため、この期間、アサリを保護している区域には、網をかぶせ、砂の移動を防止し、エイなどからもアサリを守っています。



▲網をかぶせて、アサリを保護

◆渥美半島産の美味しいアサリを食べよう

三河湾の潮の流れは、沖で海水と河川からの淡水がバランス良く混ざり合い、アサリの餌となる植物プランクトンが豊富にあります。そのため身がぷくぷくに肥えた、旨みの深いアサリが育ちます。愛知県のアサリの旬は産卵を控えた春と秋です。春の方が身が大きく、2月頃から5月頃までが一番おいしい時期といわれています。

◆春はぜひ、潮干狩りに

潮干狩りは子どもも大人も楽しめ、持ち帰ったアサリを存分に味わうことができます。市内では、毎年3月末から5月末まで、白谷地区と小中山地区で潮干狩り場が運営されています。渥美半島の旬のアサリを食べたいと思ったら、今年の春はぜひ、潮干狩りに出掛けてみてください。



▲潮干狩りの様子

▼渥美漁業協同組合田原事務所

☎ 22 1 2 1 5

▼小中山漁業協同組合

☎ 32 0 2 1 9

今月の花

1月の

渥美半島の花と鉢花

リシアンサス

(花／出荷時期：10月～7月)

花ことば

優美、希望

別名トルコギキョウ。冠婚葬祭などに広く利用されています。県内1位の生産量で、約150万本出荷されています。



ラナンキュラス

(鉢花／出荷時期：12月～3月)

鉢

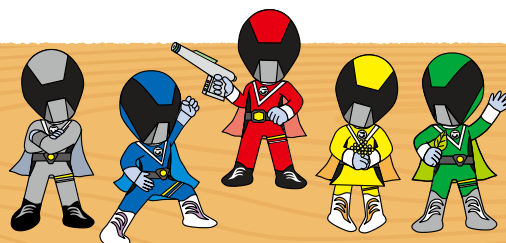
花ことば

華やかな魅力

幾重にも重なった花びらが美しく、鮮やかな色合いで寒い冬を彩ってくれます。年間約8万鉢出荷されています。



環境戦隊たはらエコレンジャー 環境けいじばん 28



「ガラスびん」と「埋めるごみ」

本市では、皆さんに分別してもらったびんを業者に渡し、リサイクルをしています。集めたびんを小さく砕き、それを溶かしてまたびんにしています。そのため、「ガラスびん」ではないものが入っていると、リサイクル業者が困ってしまいます。

そこで、皆さんにびんについての理解を深めてもらうため、クイズを考えてみました！

Q. 「ガラスびん」として出してよいものはどれ？



① お酒のびん



② 哺乳びん



③ 農薬のびん

A. 正解は…、「①お酒のびん」でした！

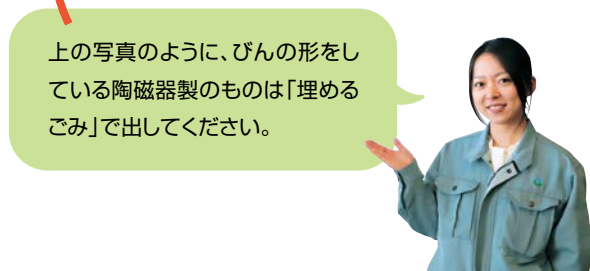


○ 「ガラスびん」と「埋めるごみ」の違い

「ガラスびん」とは「ガラス製容器包装」のことで、商品を包む容器です。飲料水や食品が入っていたびんは商品を包む容器として使われているため「ガラスびん」として出せます。(例：鮭フレークのびん…商品＝鮭フレーク、容器＝びん)

ガラスでできた鍋・ふた・哺乳びんなどは商品そのものであり、「ガラスびん」として出せません。

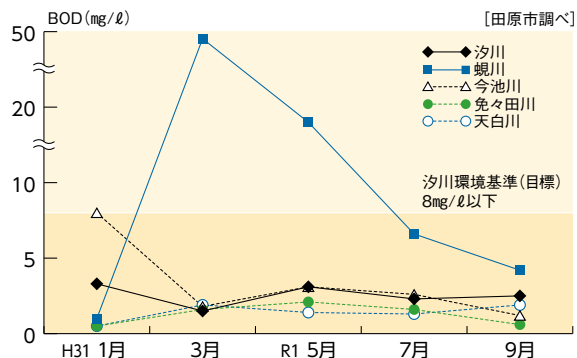
また、陶磁器でできたものは素材が異なるため「ガラスびん」として出すことはできません。



▶ 廃棄物対策課 ☎ 23-3538

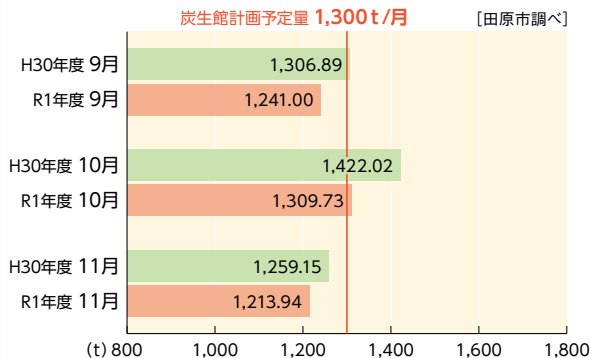
● 市内5河川の水質検査結果

天気の良い日には自転車で川に出かけ、自然と触れ合うのも気持ちが良いです。



● 市内のもやせごみ発生量

田原市のごみの現状を皆さんにお知らせしていきます。



Welcome to Library

ようこそ 図書館へ

中央図書館 ☎23-4946 ①tosho@city.tahara.aichi.jp
 ②http://www2.city.tahara.aichi.jp/section/library/



図書館休館日

- 1月▶1日(祝・祝)~4日(土)、6日(月)、10日(金)、14日(火)、20日(月)、27日(日)
- 2月▶3日(月)、10日(月)、14日(金)、17日(日)、25日(火)

Hot News ホットニュース

◎「いきいき元気！音読タイム 冬の巻」

- ▶日時=1月24日(金)・2月28日(金)・3月27日(金)
いずれも午前10時30分~11時45分
- ▶場所=中央図書館 こどもしつ
- ▶内容=名作文学や古典、詩、民話などを皆さんと一緒に声に出して読み合います。

音読は、声に出して文章を読むことにより脳が活性化される効果がある(川島隆太、安藤忠著『脳と音読』より)とされています。特別な技術は要りません。気軽に音読を楽しみましょう！



▲秋の巻の様子

- ▶対象=どなたでも
- ▶参加料=無料
- ▶持ち物=ふた付きの飲み物(水分補給のため)
- ▶申込=不要。直接会場にお越しください
- ▶中央図書館 ☎23-4946

▶田原市図書館のレファレンスサービスが、文部科学大臣賞を受賞しました！

詳しくは、6ページの『たはらトピックス』をご覧ください。



展示コーナー

●中央図書館

- 一般▶1月11日(土)~2月13日(日) **「手作りを楽しもう」**
- 子ども▶1月5日(土)~2月13日(日) **「科学道100冊 ジュニア+α」**

●赤羽根図書館

- 一般▶1月11日(土)~2月13日(日) **「和」**
- 子ども▶1月11日(土)~2月13日(日) **「今年はねずみどし！」**

●渥美図書館

- 一般▶1月11日(土)~2月13日(日) **「ね・ず・み」**
- 子ども▶1月11日(土)~2月13日(日) **「ねこはいない？」**

おしえて司書さん

さまざまな疑問・質問に司書がお答えするコーナーです。

Q. 妊娠中の妻に赤ちゃんに会えるのが楽しみになるような絵本を見せたい。

◎調べるキーワード

「あかちゃん」「出産」

A. 検索サイト「絵本ナビ」のテーマ別リストの「赤ちゃんがやって来た！」から、赤ちゃんが生まれた日を描いた『おかあさんがおかあさんになった日』、赤ちゃんの将来を楽しく想像する『あかちゃんがやってくる』、子育ての不安と喜びを詩と水彩画で表現した『あかちゃんがわらうから』をお薦めします。



◎調べたツール

検索サイト「絵本ナビ」 ①https://www.ehonnabi.net/

◎絵本について

『おかあさんがおかあさんになった日』 長野ヒデ子/作 童心社 E/ナ 『あかちゃんがやってくる』 ジョン・バーニンガム/作 ヘレン・オクセンバリー/絵 イースト・プレス E/オ 『あかちゃんがわらうから』 おーなり由子/著 ブロンズ新社 599/オ

おすすめの本

『美文字のすすめ』

中塚翠涛/著 幻冬舎 728.9/ナ

お手本や難しい練習は不要。あなただけの「くせ字」を魅力に変える5つの方法を知ろう。



『しょぼい喫茶店の本』

池田達也/著 百万年書房 673.98/イ

就職活動に挫折した著者が、会ったこともない人から100万円もらい、「しょぼい喫茶店」を開業。経営に苦闘する実話。

歴史探訪

クラブ 其の205

History Inquiry Club



文化財課 ☎22-1720
(博物館) FAX 22-2028

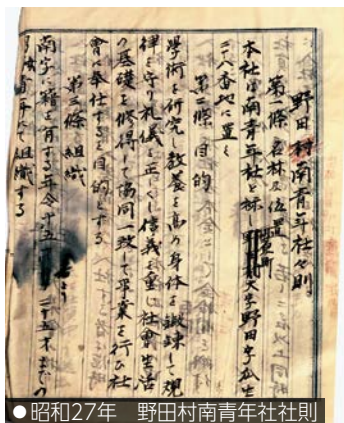
「青年団」があった頃

青年団に懐かしさを感じるのは40歳代後半以上の方ではないでしょうか。江戸時代には村の若者組、若者連などと呼ばれていましたが、引き継がれ、明治時代半ば以降から青年会と改称されます。この時は男性のみで構成され、女性の組織(処女会)が別にあります。青年会(団)は、各字(現在の自治会)単位で始まり、町(村)、やがて郡・県という連合会組織が編成され、広域な活動となっ

ていきます。

渥美町・赤羽根町では戦後に青年団と改称されましたが、国・県・郡が青年団と称しながら、田原町は昭和36年に機構・会則を改めたにも関わらず青年会の名称のままでした。

野田村南の青年社(団)の昭和27年に改めた社則には、その目的を「学術を研究し教養を高め身体を鍛錬して規律を守り礼儀を正しくし心義を重し社会生活の基礎を修得して協同一致して事業を行い社会に奉仕する」とあります。明治以前の村の組織の中の



●昭和27年 野田村南青年社社則



●野田村南青年社入社の際、これで青年の一員になる誓いを立てた

半ば強制参加の活動から、戦後の社会教育法によって、自主的に参加し個人を研さんし、さらに地域への貢献を意識した目的に変化しようとしている過程が分かります。

また、戦後には、男女で組織されていたことも注目されます。

田原町の青年会報紙『潮の音』(昭和52年)には、町の青年会の校区巡回、学習活動(ユースカレッジ)、女子活動、文化活動(文化祭)、社会活動(交通安全)、奉仕活動(清掃)、スポーツ活動(各種スポーツ大会)など実に多くの活動が報告されています。町だけではなく、支部(校区)、地区の活動もあるので、青年会の活



●田原町青年会会報誌『潮の音』文化活動 セタフェスティバル

動は実に活発でした。特に盆踊りでは地域の中心となり大いに盛り上げていました。良く学び、遊び、仲間を増やしていったことが分かります。

昭和の終わり頃には男性は25歳頃、女性は22歳頃で退会というのが慣わしで、青年団員は、その間に活動を通して結婚相手を見つけた方も多かったようで、団は若者の有効な交流の場だったのです。もちろん青年団は地域を支え、活力を与える大事な役割も担っていました。

田原町では、昭和52年に500人以上いた会員が昭和59年には半減し、さらに平成6年以降は急激に会員数を減らし、町の青年会から脱会する支部も増えました。3町の青年団も例に漏れず平成16年頃にはなくなってしまうました。これは、進学率が高くなったこと、職業の多様化、通勤範囲の拡大が直接的な理由に挙げられます。

また、情報の多様化、仲間意識の変化も挙げられるでしょう。しかしその本来の目的は魅力的ですし、その時代を経験した人たちにとって寂しいことです。

(学芸員 増山禎之)

※この番組表は有料広告として掲載しています。

12ch 地デジ
ティーズチャンネル 1 January **オススメ番組**

1/3 放送日時 ▶ 1/3(金)・10(金) 午後1:00～、8:00～
 1/4(土)・11(土) 午前8:00～、1/5(日)・12(日) 午後7:00～

みんなが主役! ティーズスペシャル

第7回 **ティーズ杯**
ドッジボール大会

11月30日(土)、田原市総合体育館を会場に、
 ティーズ主催でドッジボール大会を開催しました。
 今年は8チームが参加!
 白熱した試合の様をお届けします。
 (優勝するのはどのチームだ?)

詳しくは14・15ページをチェック!



1/1 放送期間 ▶ 1/1(水)～5(日)
 放送時間 ▶ 平日 午前10:00～、午後6:00～ ほか
 土日 午後1:00～ ほか

新春特別番組
 新年の抱負

みんなチュウ～モク!
 今年熱チュウ～したいこと



今年はネズミ年! ティーズエリアのみなさんに「今年熱チュウ～したいこと」など新年の抱負を伺いました!!

ティーズチャンネルで放送中
 デジタル12ch

たはら市政番組

広報秘書課 ☎22-0138



●たはら市政番組のバックナンバーは
 インターネットでも視聴可能です!

ID1001689

●街角ネットたはら

放送日	内容
1/1(水)・(木)～1/4(日)	「新年を迎えて」田原市長あいさつ 渥美半島菜の花まつり など
1/4(日)～1/16(水)	ライオン小川杯争奪学童軟式野球大会 親子エコクッキング
1/16(水)～1/30(土)	サンテ新春フェア 田原市消防出初式

毎日6回放送
 ①7:20 ②12:20 ③15:20 ④18:20 ⑤22:20 ⑥24:20
 ※天候などにより、内容を変更する場合があります。

みんなのすくひん



高松保育園

高橋 杏奈さん(6歳)

大変だったけど、顔を付けるのが、楽しかったよ。



評 2020年の干支、ネズミをかわいく作ることができました。

河合 佳美 先生

高松保育園

福井 凱都くん(6歳)

ソーラン節を踊ったことを思い出しながら、描いたよ。



評 楽しかった生活発表会の踊りの様子をしっかりイメージして描きましたね。



水彩画

評 あちこちの窓から光が差し込む複雑な光の加減を独特な色彩で表現することができました。



田原南部小学校6年
大場 凜来さん



田原南部小学校6年
渥美 紅芭さん



水彩画

評 自分のお気に入りの場所として、その雰囲気損なうことなく丁寧に描くことができました。

●人口と世帯数(令和元年12月1日現在)

総人口	61,939人
男性	31,350人
女性	30,589人
世帯数	22,576世帯
出生	24人
死亡	58人
転入	126人
転出	134人
増減	-42人 ※増減は11月中です

●行政面積

191.12km ²

(平成27年3月1日現在・国土地理院調べ)

宇連ダム・大島ダム・調整池の貯水率

令和元年12月13日現在【水資源機構調べ】
引越しによる水道の開始、中止の手続きを忘れずに。
(%)総貯水量：51,820千m³

貯水率
93.5%
(48,454千m³)

今月の納税・使用料

市民県税 (第4期分)
下水道事業受益者負担金 (第4期分・第2期分【渥美】)
農業集落排水事業分担金 (第4期分・第2期分【渥美】)
後期高齢者医療保険料 (第7期分)
納期限 1月31日 金

今月の「表紙」

▼新年を迎え、昇る朝日に新たな目標をたてる方もいると思います。今年にはオリンピックイヤー。出不精の私ですが、何か運動始めようかと凍える朝に思いを巡らせ、シャッターを切りました。(S・H)

【表紙の写真】日出の石門